

| | | | | | | | |
|-----|----|----|----|-----|----|-----|--|
| 年月日 | 23 | 12 | 06 | ページ | 21 | NO. | |
|-----|----|----|----|-----|----|-----|--|

独リース社と業務提携

SMFL、顧客基盤を相互活用

三井住友ファイナンス&リース（SMFL）と同社傘下のSMFLレンタール（東京都千代田区）は5日、IT機器や産業機械、医療機器のオペレーティングリースを手がけるCHG—メリアンAGと業務提携を結んだと発表した。顧客基盤を相互活用し、物件の再活用を含めたオペレーティング事業のグローバル展開を進める。まず日本、シンガポールを始め、欧米やアジアに拡大する計画。対象の機器も段階的に増やす。

CHGは1979年に設立し、30カ国に拠点を構える。オペレーティングリースに加え、IT機器のデータ消去やリファーマッシュ（再整備）、中古機器の販売を手がけている。